

地域母子保健研修会3.

「母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編」日程表

< 対象 > 母子保健業務に従事する保健師・助産師・看護師・保育士等

< 期間 > 令和5年7月20日(木)～7月21日(金)

< 定員 > 会場 60名 / Web 40名

< 目的 > 子どもの成長・発達や養育者の育児不安への対応など、母子保健活動を通じて児童虐待予防に取り組むうえで必要な知識を学び、医療・福祉など多機関連携により虐待の発生予防に取り組む母子保健の役割を理解します。

月日	時間	内容	講師	講師所属
7/20 (木)	10:00～	オリエンテーション・愛育班の歩みについて		
	10:30～12:00	母子保健の果たす役割／最近の動向と子ども虐待予防の支援者に求められる支援技術とは	荒木田 美香子	川崎市立看護大学 副学長・教授
	12:50～14:20	子どもの心の発達から考える虐待予防支援	米山 明	社会福祉法人全国心身障害児福祉財団理事・ 全国療育相談センター センター長
	14:30～15:50	子育て世代包括支援センターと こども家庭総合支援拠点の一体的な支援	渡部 圭子	松戸市子ども部こども家庭センター 母子保健担当室 親子すこやかセンター中央 保健師長
7/21 (金)	10:00～10:40	グループワーク（※会場で受講の方のみ）	山崎 由美	母子愛育会研修部長・愛育推進部長 （保健師）
	10:50～12:20	虐待の世代間連鎖を予防する保健師活動	鷲山 拓男	とよたまこころの診療所長（精神科医） 日本子ども虐待防止学会理事 子どもの虐待防止センター評議員
	13:10～14:40	子ども虐待早期発見と対応、 地域と医療の機関連携、多職種連携	小橋 孝介	鴨川市立国保病院 病院長
	14:50～16:00	養育者の理解 関係性のとりにくい対象者の支援	山口 貴史	愛育クリニック医療福祉室 臨床心理士/公認心理師

地域母子保健研修会3.「母子保健活動における子ども虐待予防 基礎編」開催要領（ハイブリッド形式）

1. 目的

子どもの成長・発達や養育者の育児不安への対応など、母子保健活動を通じて児童虐待予防に取り組むうえで必要な知識を学び、医療・福祉など多機関連携により虐待の発生予防に取り組む母子保健の役割を理解します。

2. 期間

令和5年7月20日（木）～7月21日（金）

3. 会場

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 4階研修室

〒106-8580 東京都港区南麻布5-6-8（東京メトロ日比谷線広尾駅 徒歩約8分）

4. 対象者・定員

母子保健業務に従事する保健師・助産師・看護師・保育士等 会場 60名／Web 40名

5. 内容

日程表をご参照ください。

6. 申し込み

本会ホームページ上の申込フォームより、令和5年5月12日（金）～5月26日（金）の期間内にお申し込みください。Web受講については、ビデオツール「Zoom ウェビナー」を使用しでのライブ配信です。同一ご所属先から複数名ご参加を希望される場合も、お一人ずつお申込みください。

7. 受講料

会場にて受講 25,300円（税込）

Webにて受講 25,670円（税込）※資料郵送料 370円含む

8. 受講決定

申込締切日以降10日を目途にメールにて通知いたします。

9. 問合せ先

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 研修部

電話：03-3473-8335 Email：kenshu@aiiku.or.jp